

説明資料

香取市と慶應義塾大学SCF研究所との
地域力再発見に関する連携協力協定について



香取市
KATORI

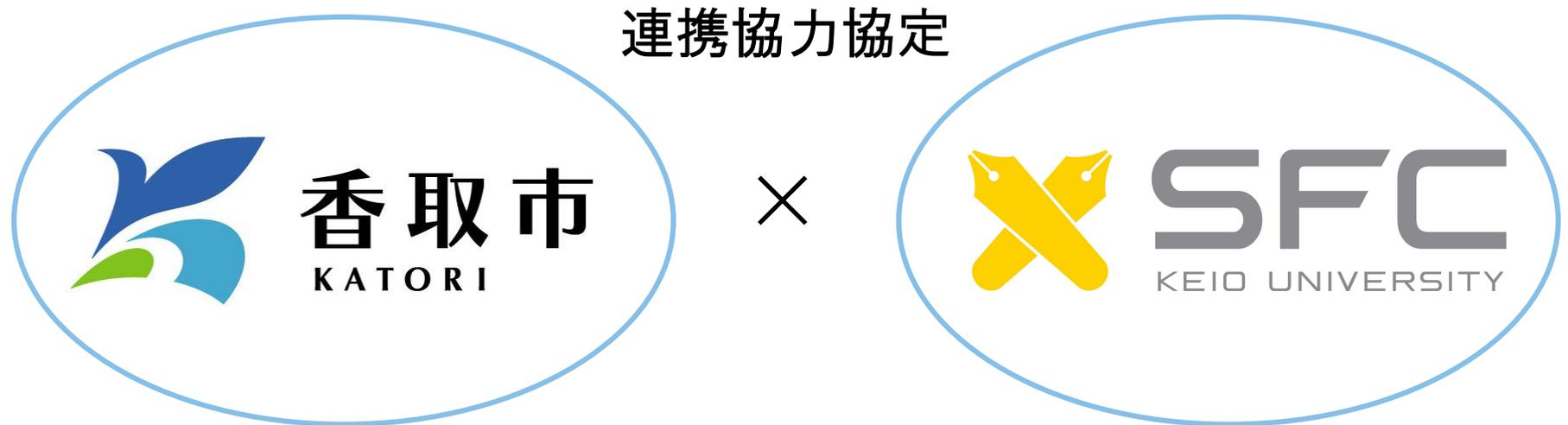
×



SFC
KEIO UNIVERSITY

連携協力協定について 【協定第1条(目的)】

緊密な連携のもと、相互に協力し、大学・市民・企業・行政を巻き込んだ取り組みを推進することにより、地域の特徴ある資源を再発見し、新たな地域力を創造することを目的とする。



地域資源の再発見とスローシティの推進



事業者名 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学SFC研究所
所在地 神奈川県藤沢市遠藤5322

— SFC研究所とは —

“先端的研究の遂行と研究成果の社会への還元”

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科、健康マネジメント研究科、総合政策学部、環境情報学部、看護医療学部の附属研究所として、1996年7月の発足以来、21世紀の先端的研究をリード。諸科学協調の立場にたつて国内外のさまざまな関連活動と双方向の連携をとりながら先端的研究をおこない、社会の発展に寄与することをその目的としています。

— 設立経緯 —

1990年、慶應義塾大学は当時大きく転換しつつある情報をとりまく環境に柔軟に対応できる研究・教育の場を目指すことを目的とし、既存の学問成果を横断的に再編成するという全く新しいコンセプトに基づいて、総合政策学部と環境情報学部の2学部を擁する湘南藤沢キャンパス(SFC)を開設。

連携協力事項について 【協定第2条(連携協力事項)】

協定に基づき、次の事項において連携協力します。

- 1 スローシティの推進に関する事
- 2 地域の食や農などの魅力発見に関する事
- 3 シビックプライドの醸成に関する事
- 4 情報発信(シティプロモーション)力強化全般に関する事
- 5 新事業創出に関する事
- 6 その他地域資源を活用したひとづくり・まちづくりに関する事

